

環境共生住宅推奨部品 部品紹介



一般社団法人
環境共生
まちづくり協会

地震による電気火災を防ぐ 感震ブレーカー

河村電器産業株式会社

部产品分类	配線器具（高機能分電盤）
部品の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> 地震発生時に分電盤のブレーカを遮断し、電気火災を防止する。 感知してからブレーカを遮断するまでの時間設定が可能。 震度 5 強以上の揺れを感知し、ランプとブザーで警報を発報。
適用範囲	■新築 ■リフォーム
部品の紹介 URL	https://www.kawamura.co.jp/products/new_products/elrsk_enrsk/



【部品の特長 ①】

基本動作

CASE 01

基本の動作

揺れを感知した後、3分間の警報を発して主幹ブレーカーを遮断。警報の断続音は、最後の30秒間で連続音に変わり、避難の緊急性を通知します。

CASE 02

安全を確認できたとき

揺れを感知した後、3分以内にリセット(警報停止)スイッチを押すことで、警報と主幹ブレーカーの遮断を停止できます。

停電時の動作

CASE 03

揺れの直後に停電が発生

揺れを感知した後、3分以内に停電が発生した場合は、復電と同時に主幹ブレーカーを遮断します。

CASE 04

揺れの直前に停電が発生

停電後8秒以内に揺れを感知した場合は、復電直後に主幹ブレーカーを遮断します。^{*}

* 発電所や変電所に地震波が先に到達し、停電になる場合があります。

揺れを感知

音と光でお知らせします!

断続音

地震発生後 2分30秒

連続音に変化

連続音

発生後 3分

遮断

本装置は、遮断までの時間(3分)の設定での取付です。(地震設定)

断続音

リセットボタン

動作の停止

停止

断続音

停電

復電

遮断

復電

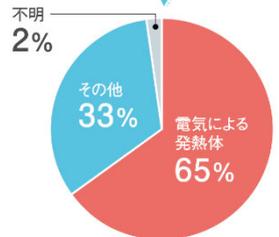
遮断

家屋が倒壊したときは…

万一、家屋が倒壊した場合には、主幹ブレーカーを即時に遮断します。

即時遮断

東日本大震災における出火原因



出典:内閣府 経務省消防庁 経済産業省(平成27年 大規模地震時の電気火災の発生抑制対策検討と推進について)

【部品の特長 ②】

センサー式感震ブレーカーの設置で「安心」を手に入れましょう！

横揺れに加えて縦揺れも正確に感知できるセンサー式感震ブレーカーは、震度5強相当以上の揺れを感知すると、ランプとブザーでお知らせした後、主幹ブレーカーを遮断して電気の供給をストップします。利用環境に合わせて「遮断までの時間」と「感知する震度」の設定も可能です。

安心
01

地震発生直後の火災を防止

電気機器などの転倒による火災を防ぎます。

安心
02

復電時の通電火災を防止

いつ起こるか分からない自宅の火災を防ぐため、避難所においても安心です。

安心
03

遮断までの時間を設定できる

主幹ブレーカーの遮断までの時間を、即時・1分・3分から選択可能※。夜間避難時の照明の確保や、火元となる恐れのある電気機器への対策につながります。

※「感震コンセント」は即時で固定です。

安心
04

感知する震度を設定できる

感知する揺れの大きさを震度5強・震度6弱から選択可能※。各住まいの耐震対策に合わせた設定により、不要な電気の遮断を控えることができます。

※「感震コンセント」は震度5強相当以上で固定です。

安心
05

生活振動で作動しない※

感知した揺れが地震か生活振動かを高精度で見分けるカワムラ独自の技術「EQDアルゴリズム」により、ドアの開閉やトラックの通過などによる反応を抑えます。

※建物の修繕工事などで発生する大きな振動によって、稀に作動する場合があります。

新築・リフォーム・地震対策の強化に！
カワムラの感震ブレーカーラインナップ

新築

既築

ホーム分電盤の設置をお考えの場合

分電盤タイプ 内蔵型

太陽光・EVに対応
戸建住宅向け

enステーション



感震ブレーカー機能付
ホーム分電盤

HEMS・ZEH対応
スマートハウス向け

EcoEye



HEMS連携タイプ

圧倒的な小型
集合住宅向け

Ezライン



感震ブレーカー機能付
ホーム分電盤



2段階遮断タイプ

感震ブレーカー機能のないホーム分電盤がすでに設置されている場合

コンセントタイプ

分電盤タイプ 後付型

ピンポイント対応
熱源電気機器向け



感震コンセント

機能追加に対応
既設ホーム分電盤向け



樹脂プレート付
感震リレー

漏電ブレーカ付
感震リレー



感震ブレーカ盤



樹脂ケース入り
感震リレー

推奨基準への
対応

I.省エネルギー・脱炭素化

II.省資源

III.耐久性

IV.3Rの推進

V.地球環境の汚染防止

VI.地域環境の汚染防止

○

○

VII.室内環境の汚染防止

VIII.ユーザーのニーズに応える質の水や空気の提供

IX.ユーザーのニーズに応える安心・安全の提供

X.自然・天然素材の活用

XI.レジリエンスの向上

○

○

部品に関する
連絡先

河村電器産業株式会社

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町 3-86

技術相談専用テレフォンサービス TEL : 0561-86-8171

一般社団法人 環境共生まづくり協会

※環境共生住宅推奨部品は、一般社団法人 環境共生まづくり協会が一定の基準に従って推奨している部品です。

※製品の掲載情報については、製品を製造・供給・販売等を行う企業に帰属します。